

## 学習指導案(コミュニケーション英語 I B)

1 日 時：2019年11月20日(水) 2限目(9:25-10:10)

2 クラス：1年 (LL教室)

3 指導者：

4 教材：ニュースキャスタープリント・評価シート

5 単元の目標

- (1) 英語を使って、ALTの先生に日本の文化や伝統的な物について発表できる。
- (2) 積極的に班で協力して発表しようとする。また、各班の発表を聞いて、正しく内容を理解し、それについて質問したり、コメントしたりできる。

6 指導上の立場

### 【生徒観】

コミュニケーション英語 I には積極的に取り組もうとする態度の生徒がほとんどである。4月からのペアワークやグループ活動を通して、英語を使って、他者と積極的に関わろうとする態度が育ってきた。週4時間の授業を通して、さらに英語で発信する力の基礎になる表現などを伸ばしていきたい。

### 【指導観】

コミュニケーション英語 I の4時間のうち、1時間をコミュニケーション英語 I Bとして独立させ、主にコミュニケーション活動や発表活動を行う時間の確保に努めている。2週間に1回のALTとの共同授業もこの指導の中で実施しており、生徒は積極的に英語を理解しようとする態度で臨んでいる。一方、英語を使つてのコミュニケーションの際には、習得しておきたい定型表現があり、これらを、テキスト **Speak&Write** (est 出版)を用いて指導してきた。適宜、ペアワークやグループ活動を取り入れているが、今回はその1つの試みとして、日本文化や日本の伝統的な物を説明しようという計画である。各班がニュースキャスターになるという設定での発表を準備してきた。

コミュニケーション英語 I の他の3時間では、**Big Dipper**(数研出版)の教科書を使って、授業を進めており、こちらの授業においても、ペアワークやグループ活動を適宜取り入れるようにしている。また、4月から音読を徹底的に指導してきており、積極的に英語を読む姿勢は育ちつつあるという感触を持っている。

7 評価基準

① コミュニケーションへの関心・意欲・態度	② 外国語表現の能力	③ 外国語理解の能力	④ 言語や文化についての知識・理解
・与えられた課題に対して、ペアやグループで協力して発言し、その内容について積極的に相手とコミュニケーションを取ろうとしている。	・日本の文化や伝統的な物について、適切な表現を用いて説明できる。 ・表現を聞き手にわかりやすいように、工夫して伝えることができる。	・相手の話す内容を理解し、要点や重要な表現をメモしたり、まとめたりできる。また、正しく発声することができる。	・日本の文化や伝統的な物についての内容を理解している。 ・国、地域、文化圏の違いにより、日常的な習慣が異なっていることもある事実を理解している。

8 指導と評価の計画(4時間)

時間	学習活動	評価基準	評価方法
1	・ニュースキャスター活動の説明とグループ分け ・グループによるプレゼン内容作成	① ② ④	プレゼン内容の話し合いの観察
2	・グループによるプレゼン内容作成とポスター作成	① ② ④	プレゼン内容の話し合いやポスター作成の観察
3	・グループによるプレゼンとポスターの完成と練習	① ② ③ ④	発表練習の観察
4(本時)	・発表と振り返り	① ② ③ ④	ワークシート

9 本時の目標

- (1) 日本の文化や伝統的な物などについて英語で表現でき、グループで発表を共有できる。  
 New Year's Day/ Hatsumoude/ Happy New Year/ Japanese New Year's Day/ Japanese Dishes/  
 Japanese Food Culture/ Coming-of-Age Ceremony/ Hot Spring/ Summer Festival/  
 What is Kyusyoku/
- (2) 他の班の英語の発表内容について、正しく理解でき、内容に関して、積極的に発表者とコミュニケーションできる。

10 本時の展開

生徒の学習活動	教師の活動及び指導上の留意点	評価基準と方法
1. 目標の理解と確認 (4分) ・各班で1回練習	・目標の提示と確認 ・前向きに取り組めるように生徒の意欲を喚起する	① 活動の観察
2. プレゼン発表・グループA (前半20分) ・班内の役割の確認 ・発表 ・発表を聞いての感想などを英語で表現する ・評価シートの記入	・日本の文化や伝統的な物などについて積極的に英語で伝えようとするように促す。 ・各班で協力して発表できるように必要に応じて助言する。 ・できるだけシートを見ないで発表できるように発表態度にも適宜触れる。	① ② ③ ④ 活動の観察 ワークシート
3. プレゼン発表・グループB (後半16分) ・班内の役割の確認 ・発表 ・発表を聞いての感想などを英語で表現する ・評価シートの記入	・日本の文化や伝統的な物などについて積極的に英語で伝えようとするように促す。 ・各班で協力して発表できるように必要に応じて助言する。 ・できるだけシートを見ないで発表できるように発表態度にも適宜触れる。	① ② ③ ④ 活動の観察 ワークシート
4. 振り返りとまとめ (5分) ・評価シートを用いて活動を振り返る ・自己評価の欄を埋めることで、自分自身の取り組みを振り返り、次回に繋げる	・発表を通してのまとめを意識させる ・英語を使って意欲的に表現することの楽しさを伝える	① 活動の観察 評価シート